

報 告

近畿病院図書室協議会第135回研修会

研修部

日 時：2015年1月24日(土) 10:00~17:00

場 所：大阪市立総合生涯学習センター

【午前】5階 第3研修室

【午後】5階 メディア研修室(視聴覚室)

テーマ：文献検索アップデート

プログラム：

1. プロダクト・レビュー (敬称略)

サンメディア、医学書院、
シュプリンガー、Ovid、エルゼビア、
EBSCO、医中誌刊行会、USACO

2. はじめてのPubMed LinkOut 研修部

3. PubMed (上級編)

京都府立医科大学附属図書館

山下 ユミ 氏

4. 医中誌 Web (中級編)

杏林大学医学図書館 諏訪部直子 氏

参加者数：46名

(会員：33名、講師・企業13名)

1. プロダクト・レビュー

8社の医学系雑誌やデータベース取り扱い企業から15分ずつ、商品や最新の動向などについてプレゼンテーションをしていただいた。各企業とも、病院図書館向けの製品やデータベースの利用方法などを短時間にわかりやすくまとめて発表いただき、参加者は真剣にメモをとっていた。

2. はじめてのPubMed LinkOut

研修部の藤原氏を中心に希望者を募っての研修であった。20分という短時間ではあったが、コミュニティサイトを活用し事前に準備を行っ

たため、充実した内容であった。

事前準備のためのコミュニティでは、アカウント登録から始まり、アイコン作製の方法、冊子体登録の手順などを教えていただいた。

当日はコミュニティの復習から始まり、My NCBIなどの便利な機能を教えていただいた。

洋雑誌をEJで購読する機関にとってLinkOut機能は必須のものであると、改めて感じた。

参加者からは「今回の研修でLinkOutの設定ができた」という感想をいただき、コミュニティの活用は好評であった。コミュニティについては今後も活用していきたい。

3. PubMed (上級編)

『図解PubMedの使い方』の著者で京都府立医科大学附属図書館の山下ユミ氏に講義いただいた。

PubMed検索から始まり、自動用語マッピング機能やBuilder、Indexを使用した検索について進んだ。MeSHを使用した検索では、MeSH用語の選択と索引の手順、Subheadings(副標目)の組み合わせ例などを教えていただいた。

講義には実習も含まれており、実際の画面で検索を行った。参加者からは検索の実習があることで、より理解が深まるとの感想をいただいた。利用者から代行検索依頼を受け付けした際、今回学んだことを活用し依頼者の希望に近い結果を届けられるようにしていきたい。

4. 医中誌 Web (中級編)

『わかりやすい医中誌 Web 検索ガイド』の著者で杏林大学医学図書館の諏訪部直子氏に講義いただいた。

講義は実習形式を交えて行われた。検索の基礎のおさらいから始まり、項目を指定した検索、絞り込みなどさまざまな検索の仕方へと進んだ。シソーラス、副標目を使った検索ではおすすめの副標目を教えていただいた。また、医中誌のシソーラス画面の項目に MeSH 用語があり、PubMed の MeSH Browser へリンクされていることも教えていただいた。症例に関して海外の文献を調べる際、この機能があるととてもありがたい。参加者から歓喜の声があがった。

今後、代行検索を依頼された際は、これまで

の通常の検索の仕方の他に今回学んだことを活用していきたい。

5. 最後に

日々の業務の中で代行検索をする機会は減っている。そんな中で図書館へ代行検索の依頼や、検索の相談に訪れる利用者は、より確かな情報を求めている。

利用者へより良い情報を提供するために、今後も今回のような検索講習を企画していきたい。

(文責：椎木淳美/京都桂病院)